

国立大学法人神戸大学の中期計画新旧対照表

現 行		変 更 案		変 更 理 由
<p>1 教育研究の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置</p> <p>2 教育に関する目標を達成するための措置</p> <p>(3-1) 文理横断的・異分野共創的な知を備えた多様な人材を育成するために、産官学連携に加え、学内及び大学間の連携のための異分野共創教育の場を整備し、学部・研究科・大学の枠を超えて教育プログラムを構築し、知識集約型社会の要求に応える。</p>		<p>1 教育研究の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置</p> <p>2 教育に関する目標を達成するための措置</p> <p>(3-1) 文理横断的・異分野共創的な知を備えた多様な人材を育成するために、産官学連携に加え、<u>医工融合型の実践的な教育体制等</u>、学内及び大学間の連携のための異分野共創教育の場を整備し、学部・研究科・大学の枠を超えて教育プログラムを構築し、知識集約型社会の要求に応える。</p>		<p>医工融合分野において、学部から大学院に連続する一貫的な教育を行う医学部医療創成工学科を令和7年度に設置することにより、ものづくりの基礎となる工学的な素養と医学の基礎知識及び、実用化のための突破力を持つ創造的開発人材を育成していくことを、中期計画にも反映させるため。</p>
<p>評価指標</p>	<p>(3-1-1) 大学内又は大学間連携教育プログラム数 【25プログラム（第4期中期目標期間終了時）】</p>	<p>評価指標</p>	<p>(3-1-1) 大学内又は大学間連携教育プログラム数 【25プログラム（第4期中期目標期間終了時）】</p>	
<p>(3-2) デジタル社会に適応できるリテラシーを涵養するために、数理・データサイエンスセンターにおけるAI・データサイエンス教育体制とその環境を整備するとともに、学内においてデジタル・トランスフォーメーションの推進体制を強化し、ハイブリッド型教育を取り入れ、時空間の制限を軽減し全</p>		<p>(3-2) デジタル社会に適応できるリテラシーを涵養するために、数理・データサイエンスセンターにおけるAI・データサイエンス教育体制とその環境を整備するとともに、学内においてデジタル・トランスフォーメーションの推進体制を強化し、ハイブリッド型教育を取り入れ、時空間の制限を軽減し全</p>		

現 行		変 更 案		変更理由
学共通教育及び専門教育の質を向上させる。		学共通教育及び専門教育の質を向上させる。 また、高度情報専門人材を育成するため、大学・高専機能強化支援事業の仕組みを活用し、令和7年度に工学部情報知能工学科を工学部から独立させ、システム情報学部システム情報学科を設置するとともに、43名の入学定員の増員を行う。なお、「第5期中期目標期間終了時までには他学部・他学科を中心に同規模の定員減を行う方針」を令和10年3月までに決定する。		大学・高専機能強化支援事業に選定されたことに伴う、学部設置による入学定員増のため。
評価指標	(3-2-1) 数理・データサイエンスプログラム(基礎レベル)受講率 【学士課程収容定員の80%(第4期中期目標期間終了時)】 (3-2-2) ハイブリッド型授業科目数の割合 【全授業科目数の10%(実験、実習を除く。第4期中期目標期間終了時)】	評価指標	(3-2-1) 数理・データサイエンスプログラム(基礎レベル)受講率 【学士課程収容定員の80%(第4期中期目標期間終了時)】 (3-2-2) ハイブリッド型授業科目数の割合 【全授業科目数の10%(実験、実習を除く。第4期中期目標期間終了時)】	
X その他  5. 中期目標期間を超える債務負担 該当なし		X その他  5. 中期目標期間を超える債務負担 中期目標期間を超える債務負担については、当該債務負担行為の必要性及び資金計画への影響を勘案し、合理的と判断されるものについて行う。		中期計画策定時点に記載すべきところ、漏れがあったため。

現 行		変 更 案		変更理由
別表1 学部、研究科等及び収容定員		別表1 学部、研究科等及び収容定員		
学部	文学部 400人 国際人間科学部 1,500人 法学部 760人 経済学部 1,120人 経営学部 1,080人 理学部 662人 医学部 1,337人 工学部 2,300人 農学部 660人 海洋政策科学部 820人  (収容定員の総数) <u>10,639人</u>	学部	文学部 400人 国際人間科学部 1,495人 (R9入学定員減) 法学部 760人 経済学部 1,120人 経営学部 1,080人 理学部 662人 医学部 1,393人 (R7設置) 工学部 1,931人 (R7入学定員減) システム情報学部 453人 (R7設置) 農学部 660人 海洋政策科学部 820人  (収容定員の総数) <u>10,774人</u>	<p>●国際人間科学部、工学部 医学部医療創成工学科及びシステム情報学部設置に伴う入学定員減のため。</p> <p>●医学部 ・令和7年度までの期間を付した地域の医師確保等の観点からの医学部入学定員の暫定増のため。 ・医学部医療創成工学科設置による入学定員増のため。 (内訳) 医学科 703人 医療創成工学科 80人 保健学科 610人</p> <p>●システム情報学部 大学・高専機能強化支援事業に選定されたことに伴う、学部設置による入学定員増のため。</p>

現 行		変 更 案		変更理由	
研究 科等	人文学研究科	148人	人文学研究科	148人	●システム情報学研究科 大学・高専機能強化支援事業に選定されたこ とに伴うシステム情報学研究科博士課程前期 課程の入学定員増のため。
	国際文化学研究科	139人	国際文化学研究科	139人	
	人間発達環境学研究科	229人	人間発達環境学研究科	229人	
	法学研究科	368人	法学研究科	368人	
	経済学研究科	226人	経済学研究科	226人	
	経営学研究科	336人	経営学研究科	336人	
	理学研究科	325人	理学研究科	325人	
	医学研究科	584人	医学研究科	584人	
	保健学研究科	233人	保健学研究科	233人	
	工学研究科	758人	工学研究科	758人	
	システム情報学研究科	<u>226人</u>	システム情報学研究科	<u>242人</u>	
	農学研究科	309人	農学研究科	309人	
	海事科学研究科	183人	海事科学研究科	183人	
	国際協力研究科	209人	国際協力研究科	209人	
	科学技術イノベーション研究科	110人	科学技術イノベーション研究科	110人	
	(收容定員の総数)		(收容定員の総数)		
	修士課程・博士前期課程	<u>2,616人</u>	修士課程・博士前期課程	<u>2,632人</u>	
博士後期課程	909人	博士後期課程	909人		
一貫制博士課程	480人	一貫制博士課程	480人		
専門職学位課程	378人	専門職学位課程	378人		